

# RNP-AR方式に対応可能な機材の 導入状況について

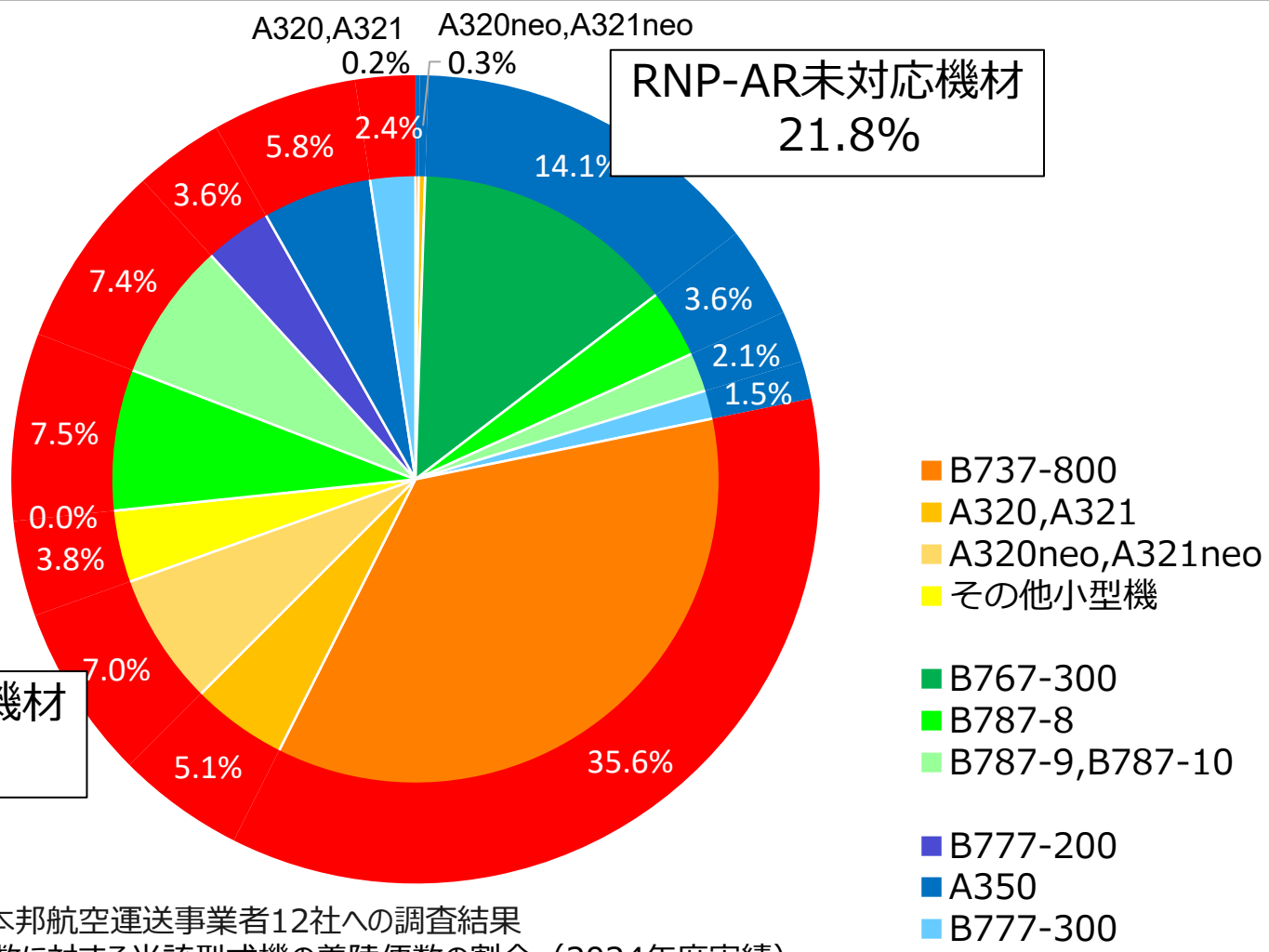
---

## （本邦事業者・着陸数ベース）

# 羽田空港における着陸機のRNP-AR対応率(2024年度実績)

(本邦事業者・着陸数ベース)

○本邦航空運送事業者においては、羽田空港への着陸機のうち、約22%はRNP-ARに未対応の状況。  
(第6回参考資料と同様の集計方法を活用した場合)

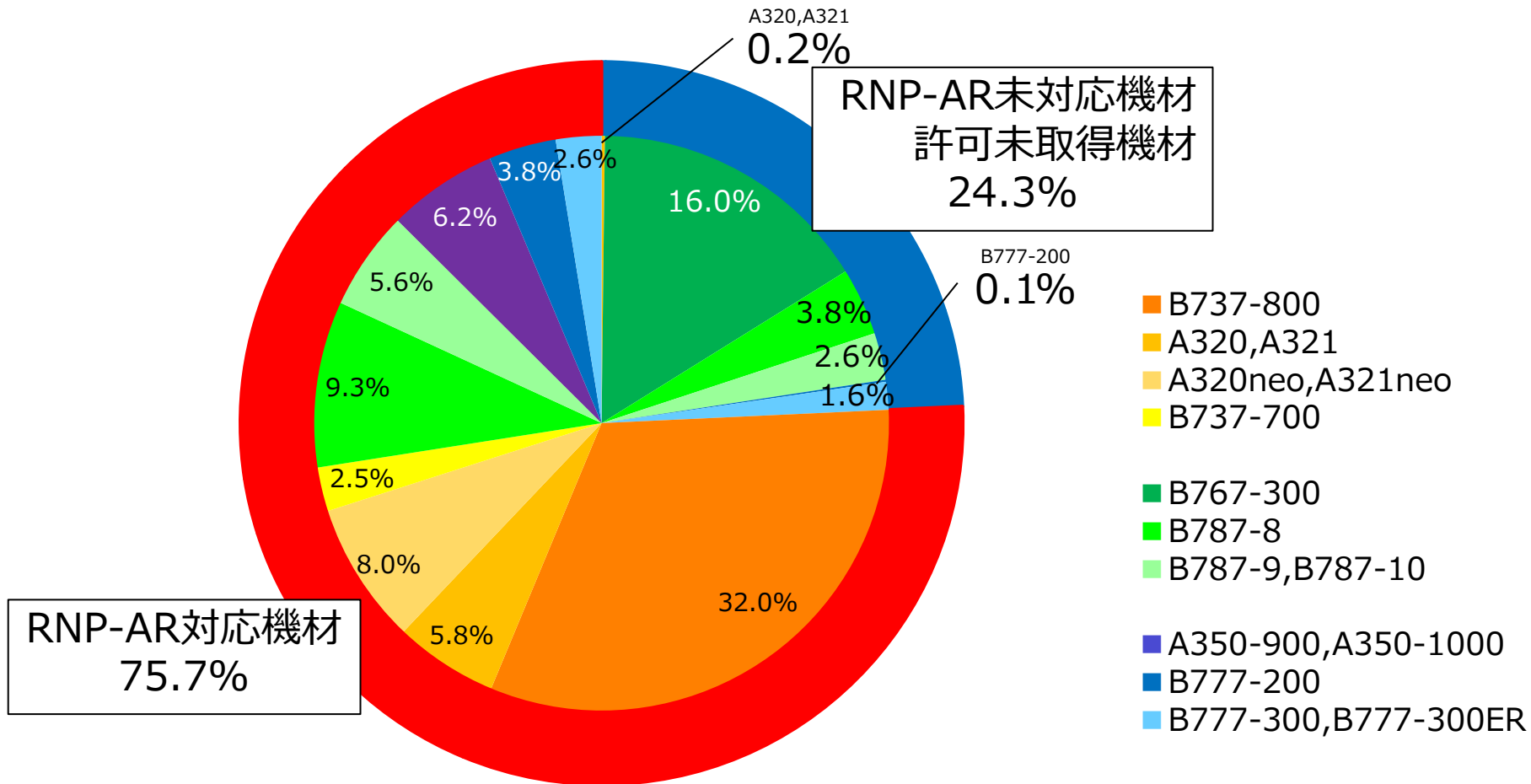


RNP-AR対応機材  
78.2%

RNP-AR未対応機材  
21.8%

※羽田空港に就航する本邦航空運送事業者12社への調査結果  
※羽田空港への着陸便数に対する当該型式機の着陸便数の割合 (2024年度実績)

○本邦航空運送事業者においては、羽田空港への着陸機のうち、2割強はRNP-ARに対応できていない状況



※グラフは本邦航空運送事業者 (JAL,ANA,SKY,ADO,SFJ,SNJ,APJ) に限る  
※羽田空港への着陸便数に対する当該型式機の着陸便数の割合 (2023年度実績)  
※このほかに、外航機が羽田空港の着陸機の約2割を占めるが、それらのRNP-ARへの対応状況については不明